

◇秋の講演会

開催日時：10月25日（水）18時開場、18時30分講演開始

会場：キャンパス・イノベーションセンター5F リエゾンコーナー

演題：人間の知覚-運動システムの時空間的適応性（バーチャルバイクのお話）

講演者：静岡大学 情報学部情報科学科 教授 宮崎 真 様

<ご経歴>

宮崎先生は、埼玉県出身、早稲田大学人間科学部スポーツ科学科卒業後、東京大学で学位(博士(学術))を取得、早稲田大学助教、高知工科大学准教授、山口大学時間学研究所教授を経て、2015年から静岡大学で教鞭をとられております。

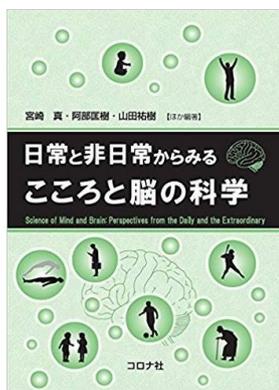
<講演内容>

私たちが生活し行動する実環境は多様で変動に満ちています。それにも関わらず、私たちの脳は、精緻で安定した知覚や行動を織り成しています。それがどのような仕組みによって実現されているのか？この問題は心理学、神経科学、スポーツ科学といった人間科学領域の重要課題であるとともに、その解明は様々な先端技術の発展にも寄与することが期待されます。

本講演では、宮崎先生や他の研究者の研究成果を例に、多様で変動に満ちた環境に適応する人間の知覚-運動システムの心理物理学特性と神経基盤について解説いただきました。

さらに、研究のキーワードの一つである“道具”を“乗り物”に拡張し、独自のバチャルバイクシステムを用いて明らかにしたバイクの速度感に関する最新の成果について、本システムを作り上げ、実験を実施した修士1年の宮城さんと上田さんからお話頂きました。

宮崎 真教授著(2017年9月20日発行)





右：静岡大学宮崎先生 左；浜松工業会東京支部 藤嶋支部長



宮崎先生、修士1年宮城さん、修士1年上田さん



ご参加者の方々



ご参加者の方々